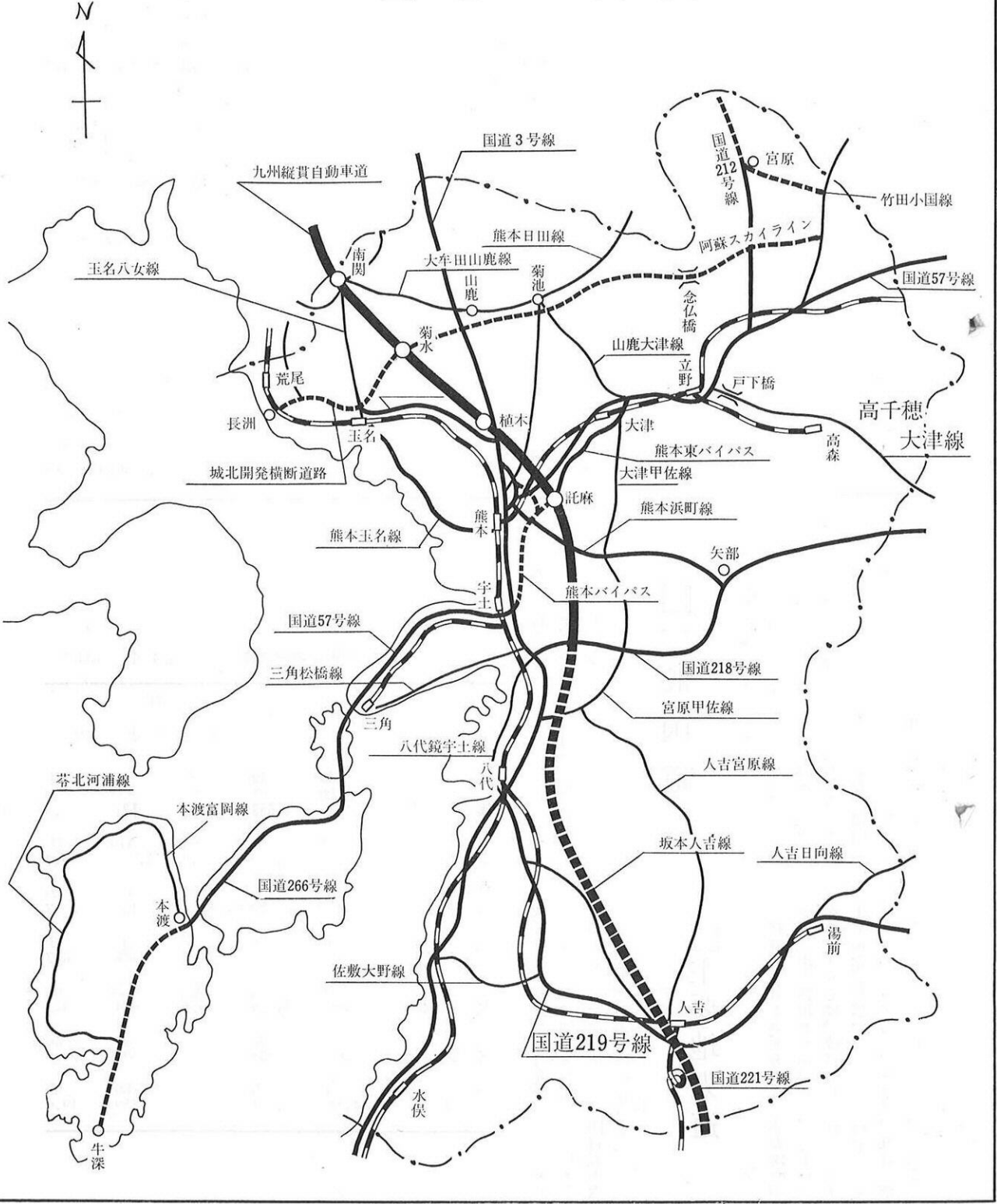
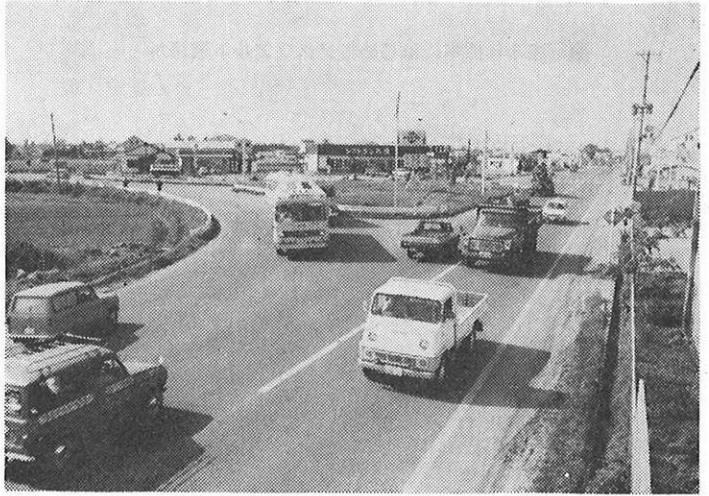


道路整備概要図



現状はどうか



★舗装延長は九州で第三位
 まず私たちは県内にとどの位の道路があるかを知る必要があるだろう。昭和四十二年三月末日現在の見込みの実延長は、

○一般国道 十一路線(六百七十キロメートル)
 ○主要地方道 二十七路線(六百六十七キロメートル)
 ○一般県道 二百十五路線(二千四百九十キロメートル)
 県道計 二百四十二路線(三千五百七十七キロメートル)
 国・県道計 二百五十三路線(三千八百二十七キロメートル)

と、九州各県の道路現況を比較してみると別表(ロ)のAのとおりで、熊本県内の道路は実延長が鹿児島県に次いで長いことがわかる。これは、人口当りの道路延長、面積当りの道路延長としてみても長い。このため、改良及び舗装については、別表(ロ)のBのとおり改良延長も舗装延長も九州各県では福岡県、鹿児島県に次いで第三位となっているにもかかわらず、舗装の率では九州では最下位ということになる。

この中で、九州各県の道路現況を比較してみると別表(ロ)のAのとおりで、熊本県内の道路は実延長が鹿児島県に次いで長いことがわかる。これは、人口当りの道路延長、面積当りの道路延長としてみても長い。このため、改良及び舗装については、別表(ロ)のBのとおり改良延長も舗装延長も九州各県では福岡県、鹿児島県に次いで第三位となっているにもかかわらず、舗装の率では九州では最下位ということになる。

表(1) 昭和42年末道路現況(熊本県) 昭和43年3月 単位 km

道路種別	路線数	実延長	改良内訳		路面別内訳		改良率 %	舗装率 %	橋梁内訳					
			改良済	未改良	舗装済	砂利道			永久橋			木橋		
									個数	橋長	%	個数	橋長	%
一般国道	11	(38.8) 670.1	(0.7) 395.2	(38.1) 274.9	(15.9) 403.0	(22.9) 267.1	59.0	60.1	(6) 456	(0.5) 10.0	97	(36) 14	(0.2) 0.1	3
指定区間	3	243.9	243.9	0	243.9	0	100	100	19.5	3.9	100	0	0	0
指定区間外	11	(38.8) 426.2	(0.7) 151.3	(38.1) 274.9	(15.9) 159.1	(22.9) 267.1	35.5	37.3	(6) 261	(0.5) 6.1	95	(36) 14	(0.2) 0.1	5
県道	242	3,157.6	748.6	2,409.0	467.7	2,689.9	23.7	14.8	2,034	25.7	81	483	5.3	19
主要地方道	27	667.4	301.8	365.6	217.9	449.5	45.2	32.7	502	6.4	86	84	0.8	14
一般地方道	215	2,490.2	446.8	2,043.4	249.8	2,240.4	17.9	10.0	1,562	19.3	80	399	4.5	20
合計	253	(38.8) 3,827.7	(0.7) 1,143.8	(38.1) 2,683.9	(15.9) 870.7	(22.9) 2,957.0	29.9	22.8	(6) 2,520	(0.5) 35.7	84	(36) 497	(0.2) 5.4	16
合計のうち 県管理分の計	253	(38.8) 3,583.8	(0.7) 899.9	(38.1) 2,683.9	(15.9) 626.8	(22.9) 2,957.0	25.1	17.5	(6) 2,325	(0.5) 31.8	85	(36) 497	(0.2) 5.4	15

注 1. 指定区間とは、建設省直轄管理の区間である。
 2. () は、ダブルウェイ(バイパス等の建設による新道と旧道)の旧道部分の数値である。